

(1) 将来的なシステム戦略構築を見据えた基幹システム基盤のクラウド更改の検討

目的：基幹システム基盤のクラウド更改を行うことで、現状の基盤管理にかかっている工数の削減を目指す。本事業内ではクラウド更改を踏まえ、削減・効率化できる業務の調査と評価を行う。また、その結果を用いてクラウド更改にかかるRFP作成し、効果的な基盤要件の洗い出しやベンダー選定を図る。

取組①業務洗い出し

業務洗い出しシートを用い、現状の基幹システム（オンプレミス）の運用業務を明確化。月間約35時間+αの業務を行っていることが分かった。

取組②基幹システムに対する要望・課題の明確化

現状の基幹システムに対する課題感及びクラウド更改時の要望について明確化。社内から30程度の項目が挙がり、それぞれについて精査した。

取組③現状業務や課題感、基幹システムに対する要望を踏まえたRFPの作成

コンサルタントが主導する形でRFPを作成した。機能要件はもちろん、非機能要件や複数のシステムベンダーから効果的に提案を受けるための観点を意識して作成を行った。

取組④システムベンダーからの提案

作成したRFPを4社に展開し、それぞれの観点での提案を受けた。（1社は提案前に辞退。）

取組⑤ベンダー選定

コンサルタントがRFPを基にしたシステムベンダー提案比較資料にて、公平にベンダー検討を行った。

(5) 今後の社内の取組予定

クラウド更改に向けた企画検討を行うことができた。また、システムベンダーの選定も行うことができた。今後は選定したシステムベンダーと共に基盤構築プロジェクトを進める。

(2) プロジェクト面談実績

第1回面談：2024年5月10日(火)：キックオフ、現状把握

第2回面談：2024年6月05日(火)：現状業務及び要望事項・課題の洗い出し

第3回面談：2024年6月20日(火)：現状業務及び要望事項・課題の精査・RFPドラフト版読み合わせ

第5回面談：2024年7月17日(木)：RFPドラフト版読み合わせ

第6回面談：2024年8月20日(木)：RFP最終版読み合わせ

システムベンダーへのRFP展開・問い合わせ期間：2024年9月3日～10月31日

システムベンダーからの提案期間：2024年11月1日～11月30日

第7回面談：2024年12月18日(木)：システムベンダー提案比較表確認

(3) 期待される効果（KPI、数値目標等）※当初設定

- ・クラウド更改を前提としたときに30%以上の業務削減ができる計画を立てる
- ・伴走支援によりRFPの作成にかかる時間を80%以上削減する

(4) 改善効果

- ・伴走支援によりRFPの作成にかかる時間を80%以上削減できた。
 - 自社だけではまとめ切れない観点を踏まえてRFPを作成できた。
- ・クラウド更改による30%以上の業務改善効果を見込むことができた。
 - サーバのバックアップ作業や各種管理業の削減を精査できた。
- ・クラウド更改によるその他メリットも明確にすることができた。
 - オンプレミスサーバと比べた際の電気代の削減効果。
 - HW管理に関する業務の削減効果、多拠点でのシステム利用効率化、など。

(6) 成果物 (ご参考)

ベンダー各位

新システム基盤構築

提案依頼書

(Request For Proposal)

←

←

←

2024年9月9日

小松電子株式会社

システムベンダー提案比較表			評価				
カテゴリ	詳細	要求する機能の重要項目	評価				
			評価	評価	評価	評価	評価
「要求するシステム要件」に対する評価ポイント			○	○	○	○	○
システム構成	ハードウェア(サーバー)	容量を満ちずサーバー構成の構築となっているか。	○	○	○	○	○
	ネットワーク	ネットワーク構築が構築されているか。	○	○	○	○	○
		ネットワーク設計書が明示されているか。	○	○	○	○	○
品質・性能条件	サービスレベル	満たしているレスポンスタイムを満たしているか。	○	○	○	○	○
	バックアップ構成	構成を明示しているか。	○	○	○	○	○
運用条件	エンドユーザーの利用時間及び特許権	要望を満たすことができるか。	○	○	○	○	○
	セキュリティ対策	セキュリティ対策を明示しているか。	○	○	○	○	○
	障害発生時の連絡体制・派遣状況	障害発生時の連絡体制を明示しているか。	○	○	○	○	○
	システム運用に提供されるトレーニング	定額トレーニング方法を明示しているか。	○	○	○	○	○